




平成29年度 掛川市子育て協働モデル事業 事例報告書

	<p>1 ページ</p> <p>災害時の母親の自助力向上推進事業</p>
	<p>3 ページ</p> <p>大東・大須賀方言ふるさとスゴロク作成事業</p>
	<p>5 ページ</p> <p>地域で子育て！怒りやイライラに振り回されないコミュニケーション講座アンガーマネジメント事業</p>

事 例 報 告 書

事 業 名	災害時の母親の自助力向上推進事業
団 体 名 代 表 者 名	掛川助産師会 高橋 美穂
団 体 連 絡 先	袋井市豊沢2159 090-8457-5480
団 体 の 概 要	公益財団法人日本助産師会及び一般社団法人静岡県助産師会に所属し、御前崎市・菊川市・掛川市・袋井市で活動する助産師の集まりで、母子保健に関する知識の普及等を行う。
事 業 内 容	<p>【内容】</p> <p>「助産師が伝えたい!ママと赤ちゃんのための防災豆知識」冊子の製作</p> <p>各種災害時に「赤ちゃんと家族を守るそんなママになってほしい」との思いから、助産師の視点で日頃の備えや災害時の対応などをまとめ、母子健康手帳と一緒に持ち歩けるサイズの小冊子を作成した。(妊婦及びママと1歳未満の赤ちゃんを対象)</p> <p>冊子の配付については、母子健康手帳の交付時に配付をしていく。</p> <p>【作成部数】</p> <p>発行部数：16ページ 3,000部(母子健康手帳より少し小さいサイズ 143×100)</p>
事 業 の 様 子	<p>①危機管理課や健康づくり課との話し合いにより妊婦及びママと1歳未満の赤ちゃんに特化した内容での災害時読本の内容検討会の実施</p> <p style="padding-left: 2em;">10 回実施</p> <p>②妊婦と1歳未満の乳児を対象にした災害時の読本としての内容を助産師会内での検討会実施</p> <p style="padding-left: 2em;">38 回実施</p> <p>③印刷業者との検討会の実施、母子に向けた読みやすいデザイン作成</p>

<p>事業成果</p>	<p>協働による情報交換や検討会の実施により、掛川市の防災ガイドブックに加え妊婦と乳幼児（1歳以下）のお子さんを持つ母親に特化した冊子を作成することができた。</p> <p>助産師会内での検討などから平時から助産師が持つ知識を活かした、自助力を身につける必要性が盛り込まれた内容となった。</p> <p>印刷業者との検討会の実施により、今どきの子育てママ達が興味を持ちやすい冊子の作成が出来た。</p>
<p>今後の展開</p>	<p>今回、掛川市と静岡県助産師会が防災協定を結んだことにより、母親の自助力向上推進と助産師の存在周知が益々必要と考える。</p> <p>その為、今回の冊子を有効活用しながら講座などの開催や、日々の業務に置いても母子に災害時の自助について伝えていくことを続けていきたい。</p> <p>また、冊子の内容を妊産婦向けのアプリに掲載する、広報で周知を呼びかけるなど掛川市にも引き続き協力・支援をお願いしたい。</p> <p>冊子の内容は、妊婦や乳幼児を持つ母親を対象としているが、助産師が日々関わる対象は、冊子の対象者よりも幅広く、個別性を考慮した支援が必要である上に、里帰りの方など市町を超えた関わりも必要である。掛川助産師会は中東遠地区に会員がおり、マンパワーは少ないが、市の壁を越えた活動ができることは強みである。今後は、市の壁を超え中東遠地区の母親に自助向上を推進していきたいと、その為にも掛川助産師会の周知徹底を図ることを展開していく。</p> <p>また、掛川市にもこの市の壁を越えた活動に、理解と協力をお願いしたい。</p>

事 例 報 告 書

事 業 名	大東・大須賀方言ふるさとスゴロク作成事業
団 体 名 代 表 者 名	大東方言研究会おたいらの会 村松正一
団 体 連 絡 先	所在地：掛川市国包1745 電話番号：0537-72-2151
団 体 の 概 要	大東区域の方言が消滅するということに危機感を覚えた有志が集まり、大東区域の方言辞典や方言会話集、方言カルタを作成し、楽しく学びながら方言の普及活動をしている。
事 業 内 容	<p>【内容】</p> <p>地域の子どもたちが、地域の史跡や偉人、方言を楽しみながら学ぶことができるよう、大東・大須賀の史跡や偉人等を方言で紹介したスゴロクを作成し、幼稚園・保育園、小学校等に配付した。</p> <p>【作成部数】</p> <p>A1版：800部 A2版：800部</p>
事 業 の 様 子	<p>3月12日</p> <p>幼稚園、保育園、小学校に配布</p> <p>A1版：学級ごと、A2版：3～5歳児全員に配布</p> <p>3月15日</p> <p>千浜小学校学童にて方言スゴロクで交流会を行った。</p> <div style="text-align: center;">  </div>

<p>事業成果</p>	<p>すごろくを通して、大東・大須賀地区にある名所や偉人に関わる所を巡ることにより、地域のことや偉人を知るだけでなく、方言を知り、楽しみながら理解することで地域への親しみを感じ、ひいては掛川市への郷土愛を育むことができると考える。掛川市への郷土愛は、地域の良さ、伝統、さらに偉人などを知ることによって育まれると考える。</p> <p>さらに、昼休みや雨天時にすごろくで遊びながら、方言や地域の名所・旧跡・偉人を学び、安全に生活できると先生方に好評であった。</p>
<p>今後の展開</p>	<p>今回、作成した方言スゴロクを放課後こども教室や子どもとのふれ合いの場などで実施し普及していく。</p> <p>また、実費で作成した方言スゴロクをスゴロクに掲載した施設で販売していただくよう交渉し、普及を図っていきたい。</p>

事 例 報 告 書

事 業 名	地域で子育て！怒りやイライラに振り回されないコミュニティ講座アンガーマネジメント事業
団 体 名 代 表 者 名	大須賀第一地区まちづくり協議会 日沢 真紀
団 体 連 絡 先	掛川市西大淵 9 7 番地 0537-48-1014
団 体 の 概 要	大須賀第一地区に居住する地区民で構成し、地区を元気で楽しく活性化させるための各種事業を行う。
事 業 内 容	<p>【内 容】</p> <p>悩みを抱える子育て世代や地域の子どもに関わる全ての方を対象に、アンガーマネジメントを開催し、怒りに関しての知識や対処法を学んだ。また、子どもは、ワークブックを使って気持ちを上手に伝える方法を学んだ。</p> <p>【開催日】</p> <p>平成30年2月25日（日）10:00～12:00</p> <p>【場所】</p> <p>大須賀市民交流センター</p> <p>【参加者数】</p> <p>大人：45人 子ども：16人</p>
事 業 の 様 子	<p>20代～90代までの幅広い年代層が参加</p>  <p>キッズ講座も開催</p> 

<p>事業成果</p>	<p>20代～90代まで幅広い年代層の参加があり、内容がわかりやすく受講して良かったという意見が多くあった。</p> <p>また、子育て中の方の意見では「今日聞いたことを忘れずにこれからは繋げていきたい」、「子どもに対しての接し方、家族同士の会話のあり方など、できることから実践していきたい」などの意見があった。キッズ講座では、風船を使い、遊びを交えて楽しく学習が出来た。</p> <p>一家で参加してくれた家族もあり、大人＆キッズ講座を同時開催した甲斐があった。</p>
<p>今後の展開</p>	<p>家庭や社会、学校などで“人との繋がり”を円滑にするためにも、今後アンガーマネジメントは益々必要なコミュニケーション方法になっていく。今回講座を開催したこととメディアなどの情報で認知度は高くなっていくので、まち協の事業として、子育て事業を展開していきたい。</p>